

# 長野市健康増進計画「新・健康ながの21」最終評価実施要領（案）

長野市保健所健康課

## 1 目的

「新・健康ながの21」の策定時及び中間評価時に設定した目標について、昨今の健康づくり施策を取り巻く国、県の動向等を踏まえつつ、その達成状況及び関連する取組状況の評価を行い、平成29年度以降の本市の健康増進計画に反映させることを目的とする。

## 2 評価のための調査

市民アンケート及び健診データ等から「新・健康ながの21」の目標（成果指標・取組指標・重点施策の指標）の達成状況を把握し、課題の整理と今後の方向性を明らかにする。

### （1）健康づくりに関するアンケート

- ① 調査対象 3歳から89歳までの市民5,000人（住民基本台帳から等間隔無作為抽出）
  - ・3歳から19歳
  - ・20歳以上

} 2区分に分けて実施
- ② 調査期間 平成27年9月1日から9月30日
- ③ 調査方法 返信用封筒同封による郵送
- ④ 想定回収率 60%
- ⑤ 調査項目（3歳から19歳のアンケートは、イ・ウ・キの項目のみ）
  - ア 健康全般について
  - イ 栄養・食生活について
  - ウ 運動について
  - エ がん検診について
  - オ こころの健康について
  - カ アルコール・喫煙について
  - キ 歯と口の健康について

### （2）歩数調査

- ① 調査対象 20歳から89歳までの市民300人（男性145人 女性155人）
- ② 調査期間 平成27年9月1日から9月30日
- ③ 調査方法 歩数計による歩数調査（3日間）、次の団体等へ調査を依頼
  - ア すこやかリーダー会
  - イ 新・健康ながの21推進市民の会、企業等
- ④ 想定回収率 100%

### (3) 尿中塩分・カリウム量換算調査

- ① 調査対象 16歳から89歳までの市民200人（男性100人 女性100人）
- ② 調査期間 9月1日から9月30日
- ③ 調査方法 早朝尿（スポット尿）による排泄量測定、次の団体等へ調査を依頼
  - ア 新・健康ながの21推進市民の会、企業等
  - イ 住民自治協議会健康部会、健康教室等の参加者
- ④ 想定回収率 100%

### (4) 健診結果等のデータ収集

- ① 長野市国保特定健診結果（40歳から75歳まで） 22,000人
- ② 市内の高校、短大・大学の身体計測結果 3,000人
- ③ 市内企業等の健康診断結果 6,000人

## 3 評価方法

目標（値）達成状況の評価は、策定時（H21年）の水準（ベースライン）と比較し、目標（値）に対してどの程度到達しているのかについて、「ほぼ達成」・「改善傾向」・「横ばい」・「悪化傾向」・「評価なし」の5段階に分けて評価する。

#### <達成段階の計算方法>

目標値が数値で定められている場合には、下記の計算値から判定する。

$$\frac{(\text{最終評価時の値}) - (\text{ベースライン値})}{(\text{目標値}) - (\text{ベースライン値})} \times 100 \text{ (%)}$$

| 判定区分    | 判 定 基 準  |
|---------|--|
| ほぼ達成(○) | そうである、十分できている。数値で表すと75.0%以上の達成率。   |
| 改善傾向(○) | どちらかというとそうである、ほぼできている。目標値が「増加」の場合に増加したとき、あるいは目標値が「減少」の場合に減少したとき。数値で表すと1.1%以上75.0%未満の達成率。 |
| 横ばい(→)  | 最終評価時の値がベースラインと変化なし。または、増減が±1.0%以内のとき。   |
| 悪化傾向(△) | ベースラインに比べ悪化している。目標値が「増加」の場合に減少したとき、あるいは目標値が「減少」の時に増加した時。数値で表すと-1.1%以下の達成率。               |
| 評価なし(-) | 数値の増減のみで評価することが不適当なもの。または、数値が算出できないもの。   |

## 4 スケジュール

別紙のとおり